

2015年3月12日

エフセキュア Linux セキュリティ コマンドライン エディション Ver10.20、 RedHat Enterprise Linux7/CentOS7 のサポート開始

エフセキュア株式会社(本社: 東京都千代田区、カンントリーマネージャ: アリエン ヴァン ブロックランド、以下 エフセキュア)は、Linux サーバ OS 向けセキュリティ対策の「エフセキュア Linux セキュリティ コマンドライン エディション」の最新バージョン Ver10.20 で、RedHat Enterprise Linux7 (RHEL7) および CentOS7 のサポートを開始しました。

「エフセキュア Linux セキュリティ コマンドライン エディション」は、昨年12月5日に現在の最新版となるバージョン 10.20 をリリース致しました。リリースを行った当初は、RHEL7 および CentOS7 はサポート対象外でしたが、リリース後にお客様から RHEL7 と CentOS7 のサポートについて多数のご要望を頂きました。お客様の声を受け、弊社開発部門にて追加テストを行った結果、「エフセキュア Linux セキュリティ コマンドライン エディション」バージョン 10.20 が RHEL7 および CentOS7 上で問題なく動作することが確認できたため、サポート対象 OS として追加することとなりました。

「エフセキュア Linux セキュリティ コマンドライン エディション」は、シンプルで使い易いコマンドラインのインターフェースを備えた、Linux OS 向けのアンチマルウェア製品です。検査結果をリターンコードで取得することも可能なため、シェルや外部のプログラムと組み合わせての利用も容易で、これまで多くのお客様にご採用頂いてきました。このたび、RHEL7 および CentOS7 をサポート OS に追加することで、さらに多くのお客様の環境で、ご利用頂けるようになります。

なお、「エフセキュア Linux セキュリティ フルエディション」は、2015年の第2四半期(4~6月期)で、RHEL7 および CentOS7 をサポートするバージョンを新たにリリースする予定となっております。

*エフセキュアの社名、ロゴ、製品名は F-Secure Corporation の登録商標です。

*本文中に記載された会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。



<http://www.f-secure.co.jp/>

F-Secure – Switch on freedom

エフセキュアは、オンラインセキュリティおよびプライバシー保護を提供するフィンランドの企業です。弊社は、世界中の何百万人もの人々が、監視されることなくインターネットを楽しみ、さまざまなデータを保存や共有する力と、オンラインの脅威からの安全性を提供します。弊社の存在意義は「デジタルフリーダム」のために闘うことです。この動きに参加し、自由のために闘いましょう。1988年創業のエフセキュアは、NASDAQ OMX Helsinki Ltd に上場しています。

エフセキュア株式会社は、エフセキュア社 100%出資の現地法人として設立され、以降、増収を続けながら順調に企業規模を拡大しており、2014年5月に日本法人設立満15周年を迎えました。

会社名: エフセキュア株式会社
カントリーマネージャ: アリエン・ヴァン・ブロックランド
所在地: 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-11-14 GS 千代田ビル 5F
設立: 1999年5月
事業内容: セキュリティ関連製品・サービスの販売およびサポート

本件に関するお問合せ先

エフセキュア株式会社

マーケティング部

Tel: 03-3556-6301 Fax: 03-3556-6295

Email: japan@f-secure.co.jp

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-11-14 GS 千代田ビル 5F

URL: <http://www.f-secure.com>

Blog: <http://blog.f-secure.jp>